

第3回 国土交通省

バリアフリー化推進功労者
大臣表彰式

日時 平成22年1月19日(火) 開場14時30分 開演15時30分

会場 国土交通省10階共用会議室A(大ホール)
千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館

プログラム

■ 選考委員からの講評 15:30～15:50

首都大学東京都市環境科学研究科 教授 秋山 哲男 氏

■ 受賞団体から取組内容の事例紹介～受賞者より～ 15:50～17:00

特定非営利活動法人 手と手 / 新日本海フェリー株式会社 小樽本店

札幌雪まつりにおける見学介助ボランティアや、実際のフェリーやターミナルを利用したバリアフリー旅行の啓発を行うなど、北海道におけるバリアフリー・ツーリズムの普及活動を実施。

株式会社楽天野球団

既存の野球場において、地域の障害者団体等のアドバイスを的確に設計に取り入れ、車いすエリアや多機能トイレを整備するなど、既存施設のしっかりとした改修によるバリアフリー化を実施。

東京地下鉄株式会社

既存の地下鉄駅において、可動式ホーム柵の設置など先導的なバリアフリー化を進めるとともに、新設駅においては、ホームドアのほかストレッチャー対応エレベーターの設置など高次のバリアフリー化を実施。

南海電気鉄道株式会社 / 高野町

世界遺産を含む山間の観光地として、来訪者の意見もくみ取りながらバリアフリー基本構想を策定し、町と事業者が連携して、ケーブルカーにおける車いすでの乗降を可能にするなど、戦略的なバリアフリー化を実施。

広島市

新設の野球場(広島市民球場)において、最大300席分の車いす用観戦スペースや1000席分の難聴者用補聴設備の整備をはじめ、幅広い層のスポーツ観戦への参加を促進するための高次のバリアフリー化を実施。

高知県・高知市・四国旅客鉄道株式会社

高知駅とその周辺区域において、地域の障害者団体等のアドバイスを反映しながら、関係事業者が連携して、鉄道や路面電車、バス、自動車が行き交う地域の拠点的交通結節点として総合的なバリアフリー化を実現。

■ 表彰状授与 17:00～17:30

※やむを得ず進行を変更することがあります。ご了承下さい。

※お申し込み多数の場合は、定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

※入館チェックがありますので、社員証など身分を証明できるものをお持ち下さいますようお願いいたします。